

【表紙】

| | |
|------------|--------------------------------------|
| 【提出書類】 | 四半期報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第1項 |
| 【提出先】 | 福岡財務支局長 |
| 【提出日】 | 平成22年12月15日 |
| 【四半期会計期間】 | 第40期第2四半期（自平成22年8月1日至平成22年10月31日） |
| 【会社名】 | 株式会社グリーンクロス |
| 【英訳名】 | GREEN CROSS CO.,LTD. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 青山 明 |
| 【本店の所在の場所】 | 福岡市中央区小笹五丁目22番34号 |
| 【電話番号】 | 092-521-6561 |
| 【事務連絡者氏名】 | 専務取締役執行役員管理本部長 百嶋 栄一 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 福岡市中央区小笹五丁目22番34号 |
| 【電話番号】 | 092-521-6561 |
| 【事務連絡者氏名】 | 専務取締役執行役員管理本部長 百嶋 栄一 |
| 【縦覧に供する場所】 | 証券会員制法人福岡証券取引所 (福岡市中央区天神二丁目14番2号) |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第39期 第2四半期 累計期間 | 第40期 第2四半期 累計期間 | 第39期 第2四半期 会計期間 | 第40期 第2四半期 会計期間 | 第39期 前事業年度 |
|---------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間 | 自平成21年 5月1日 至平成21年 10月31日 | 自平成22年 5月1日 至平成22年 10月31日 | 自平成21年 8月1日 至平成21年 10月31日 | 自平成22年 8月1日 至平成22年 10月31日 | 自平成21年 5月1日 至平成22年 4月30日 |
| 売上高(千円) | 2,988,227 | 2,883,574 | 1,593,534 | 1,528,716 | 6,228,621 |
| 経常利益(千円) | 144,531 | 110,148 | 104,842 | 79,582 | 413,809 |
| 四半期(当期)純利益(千円) | 69,377 | 56,444 | 59,272 | 45,358 | 222,996 |
| 持分法を適用した場合の投資利益 (千円) | - | - | - | - | - |
| 資本金(千円) | - | - | 697,266 | 697,266 | 697,266 |
| 発行済株式総数(株) | - | - | 4,512,640 | 4,512,640 | 4,512,640 |
| 純資産額(千円) | - | - | 3,008,461 | 3,125,641 | 3,167,682 |
| 総資産額(千円) | - | - | 4,876,344 | 5,335,485 | 5,463,524 |
| 1株当たり純資産額(円) | - | - | 698.41 | 725.61 | 735.37 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円) | 16.11 | 13.10 | 13.76 | 10.53 | 51.77 |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円) | - | - | - | - | - |
| 1株当たり配当額(円) | - | - | - | - | 21.00 |
| 自己資本比率(%) | - | - | 61.7 | 58.6 | 58.0 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー(千円) | 2,861 | 164,954 | - | - | 442,393 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー(千円) | 12,644 | 373,253 | - | - | 323,481 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー(千円) | 81,518 | 209,639 | - | - | 118,242 |
| 現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円) | - | - | 288,628 | 288,515 | 617,084 |
| 従業員数(人) | - | - | 359 | 354 | 352 |

(注) 1. 当社は、四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度にかかる主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

3【関係会社の状況】

当第2四半期会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

4【従業員の状況】

提出会社の状況

平成22年10月31日現在

| | | |
|---------|-----|------|
| 従業員数（人） | 354 | (19) |
|---------|-----|------|

（注）従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は、当第2四半期会計期間の平均人員を（ ）外数で記載しております。

第2【事業の状況】

1【仕入及び販売の状況】

(1) 商品等仕入実績

当社は、事業区分が単一セグメントであるため、当第2四半期会計期間の商品等仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

| 品目 | 当第2四半期会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日) | 前年同期比(%) |
|-----------------|--|----------|
| 安全機材用品 | | |
| 工事標示板・標識(千円) | 157,067 | 92.2 |
| 仮設防護柵(千円) | 62,036 | 92.1 |
| 保安灯・警告灯(千円) | 35,070 | 67.4 |
| 防災用品・環境整備用品(千円) | 111,026 | 84.9 |
| その他商品(千円) | 34,407 | 1,988.3 |
| 小計(千円) | 399,607 | 94.7 |
| グリーンレンタル(千円) | 98,678 | 97.9 |
| サインメディア材料(千円) | 228,005 | 93.8 |
| 合計(千円) | 726,291 | 94.8 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当社は、事業区分が単一セグメントであるため、当第2四半期会計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

| 品目 | 当第2四半期会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日) | 前年同期比(%) |
|-----------------|--|----------|
| 安全機材用品 | | |
| 工事標示板・標識(千円) | 226,054 | 95.9 |
| 仮設防護柵(千円) | 80,721 | 93.9 |
| 保安灯・警告灯(千円) | 56,635 | 86.2 |
| 防災用品・環境整備用品(千円) | 202,284 | 90.1 |
| その他商品(千円) | 95,395 | 125.1 |
| 小計(千円) | 661,090 | 96.1 |
| グリーンレンタル(千円) | 225,204 | 97.0 |
| サインメディア(千円) | 642,421 | 95.4 |
| 合計(千円) | 1,528,716 | 95.9 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2【事業等のリスク】

当第2四半期会計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期会計期間におけるわが国経済は、GDP（国内総生産）は増加したものの、主にエコカー補助金等の効果による耐久財消費の一時的増加に依るものであり、海外経済の減速や円高による輸出の伸びの鈍化に加え、引き続きデフレの影響等により厳しい状況で推移致しました。

当社が関係する安全機材業界及びサインメディア業界におきましては、政府による「ムダ削減」という公共投資の減少が続くと共に、一部の耐久財を除く消費が減少する等、厳しい状況となりましたが、一方、世界的に取り組みが進行する環境保全におきましては、CO₂排出量削減等の地球温暖化対策は、エコ住宅、屋上緑化、広範な資源のリサイクル等、様々なエコ活動へと展開し、ニーズの高度化に伴う対応商品の多様化、ユーザー層の広がり、社会構造の変化等と共に新たな需要創造への機会が一層に進展しております。

このような状態のもと、当社のコアスキルであるサインメディア事業におきまして、当社独自のサインメディア戦略推進システムを活用のもと、エコプリントシステムや全拠点に配置したインクジェットシステムを活用した提案型営業を推進し、イベント市場等の広範な市場への対応力強化を図ると共に、安全へのレンタルニーズのトレンドに専門の位置から応えるグリーンレンタル事業におきましては、各種ソーラー商品やLED商品等の環境配慮型安全機材用品の導入をより一層推進致しました。更に、自社開発の交通整理灯G&R型や間伐材使用立て看板等を初めとするNETIS（国土交通省の新技术情報提供システム）登録商品等の販売強化を図り、販路の拡大・深耕を積極果敢に推進致しました。

当第2四半期会計期間は10月に東京都杉並区に子会社を取得すると共に、同所にグリーンメディア事業部東京営業所を開設し、拠点ネットワーク網を関東圏に拡張致しました。また、前事業年度に佐賀県鳥栖市に総合創新への基地として土地を取得致しましたが、建設は順調に進んでおり、来年2月に竣工予定であります。

当第2四半期会計期間の売上高は1,528百万円（前年同期比4.1%減）、営業利益は78百万円（前年同期比24.6%減）、経常利益は79百万円（前年同期比24.1%減）、四半期純利益は45百万円（前年同期比23.5%減）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間におけるキャッシュ・フローの状況に関しましては、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは109百万円の収入（前年同期は100百万円の収入）となりました。

主な要因は、税引前四半期純利益80百万円の計上、減価償却費20百万円の計上等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは123百万円の支出（前年同期は8百万円の支出）となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出57百万円、無形固定資産の取得による支出36百万円、関係会社出資金の払込による支出32百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは未払配当金の支払いにより0百万円の収入（前年同期は129百万円の支出）となりました。

以上の結果、当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前四半期会計期間末に比べ13百万円減少し、288百万円となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期会計期間において、新たに発生した事業上及び財務上の対処すべき課題はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期会計期間において、前事業年度末において計画中であった重要な設備の新設、除却等について、重要な変更はありません。また、新たに確定した重要な設備の新設、拡充、改修、除却、売却等の計画はありません。

第4【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 9,716,600 |
| 計 | 9,716,600 |

【発行済株式】

| 種類 | 第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成22年10月31日) | 提出日現在発行数(株) (平成22年12月15日) | 上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名 | 内容 |
|------|-------------------------------------|------------------------------|----------------------------|-----------|
| 普通株式 | 4,512,640 | 4,512,640 | 福岡証券取引所 | 単元株式数100株 |
| 計 | 4,512,640 | 4,512,640 | - | - |

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式総数増減数(株) | 発行済株式総数残高(株) | 資本金増減額(千円) | 資本金残高(千円) | 資本準備金増減額(千円) | 資本準備金残高(千円) |
|---------------------------|---------------|--------------|------------|-----------|--------------|-------------|
| 平成22年8月1日～ 平成22年10月31日 | - | 4,512,640 | - | 697,266 | - | 660,866 |

(6) 【大株主の状況】

平成22年10月31日現在

| 氏名又は名称 | 住所 | 所有株式数 (千株) | 発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合(%) |
|--------------|----------------------------------|---------------|--------------------------------|
| 青山 明 | 福岡市中央区 | 1,013 | 22.46 |
| グリーンクロス社員持株会 | 福岡市中央区小笹5丁目22-34 株式会社グリーンクロス内 | 402 | 8.93 |
| 柴田 泰三 | 福岡市南区 | 256 | 5.67 |
| 株式会社グリーンクロス | 福岡市中央区小笹5丁目22-34 | 205 | 4.54 |
| 株式会社西日本シティ銀行 | 福岡市博多区博多駅前3丁目1-1 | 128 | 2.84 |
| 梶田 法義 | 東京都板橋区 | 100 | 2.22 |
| リックス株式会社 | 福岡市博多区山王1丁目15-15 | 97 | 2.15 |
| 竹田 和平 | 名古屋市天白区 | 89 | 1.99 |
| 賀来 昌義 | 大分県宇佐市 | 86 | 1.93 |
| 米谷 彰恭 | 福岡市南区 | 85 | 1.90 |
| 計 | - | 2,465 | 54.63 |

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成22年10月31日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|----------------|----------|----|
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 205,000 | - | - |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 4,307,600 | 43,076 | - |
| 単元未満株式 | 普通株式 40 | - | - |
| 発行済株式総数 | 4,512,640 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 43,076 | - |

(注) 「単元未満株式」の欄の普通株式は、自社保有の自己株式であります。

【自己株式等】

平成22年10月31日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有 株式数(株) | 他人名義所有 株式数(株) | 所有株式数の 合計(株) | 発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合 (%) |
|-------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------------------------|
| 株式会社グリーンクロス | 福岡市中央区小笹五 丁目22番34号 | 205,000 | - | 205,000 | 4.54 |
| 計 | - | 205,000 | - | 205,000 | 4.54 |

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

| 月別 | 平成22年 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|-------|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 最高(円) | 439 | 450 | 449 | 444 | 428 | 415 |
| 最低(円) | 404 | 403 | 391 | 410 | 405 | 394 |

(注) 最高・最低株価は福岡証券取引所におけるものであります。

3 【役員状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期報告書提出日までにおいて、役員の変動はありません。

第5【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号、以下「四半期財務諸表等規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前第2四半期会計期間（平成21年8月1日から平成21年10月31日まで）及び前第2四半期累計期間（平成21年5月1日から平成21年10月31日まで）は、改正前の四半期財務諸表等規則に基づき、当第2四半期会計期間（平成22年8月1日から平成22年10月31日まで）及び当第2四半期累計期間（平成22年5月1日から平成22年10月31日まで）は、改正後の四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期会計期間（平成21年8月1日から平成21年10月31日）及び前第2四半期累計期間（平成21年5月1日から平成21年10月31日まで）に係る四半期財務諸表並びに当第2四半期会計期間（平成22年8月1日から平成22年10月31日まで）及び当第2四半期累計期間（平成22年5月1日から平成22年10月31日まで）に係る四半期財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（平成19年内閣府令第64号）第5条第2項により、当社では、子会社の資産、売上高、損益、利益剰余金及びキャッシュ・フローその他の項目から見て、当企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいものとして、四半期連結財務諸表は作成しておりません。

1【四半期財務諸表】
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

| | 当第2四半期会計期間末 (平成22年10月31日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年4月30日) |
|-------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 288,515 | 617,084 |
| 受取手形及び売掛金 | 3 1,387,126 | 1,394,300 |
| 商品及び製品 | 588,067 | 594,600 |
| レンタル品 | 406,649 | 458,838 |
| 原材料及び貯蔵品 | 103,215 | 106,988 |
| その他 | 114,739 | 150,601 |
| 貸倒引当金 | 24,500 | 29,000 |
| 流動資産合計 | 2,863,814 | 3,293,414 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1 324,016 | 1 307,734 |
| 土地 | 1,318,253 | 1,170,089 |
| その他(純額) | 1 110,064 | 1 54,703 |
| 有形固定資産合計 | 1,752,334 | 1,532,527 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 719 | 1,439 |
| その他 | 143,075 | 121,579 |
| 無形固定資産合計 | 143,795 | 123,018 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 225,683 | 235,720 |
| その他 | 432,489 | 359,877 |
| 貸倒引当金 | 82,630 | 81,034 |
| 投資その他の資産合計 | 575,542 | 514,563 |
| 固定資産合計 | 2,471,671 | 2,170,110 |
| 資産合計 | 5,335,485 | 5,463,524 |

| | 当第2四半期会計期間末 (平成22年10月31日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年4月30日) |
|--------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3 1,056,203 | 1,207,204 |
| 短期借入金 | 500,000 | 200,000 |
| 未払法人税等 | 27,273 | 179,416 |
| 賞与引当金 | 105,000 | 135,000 |
| その他 | 160,762 | 213,616 |
| 流動負債合計 | 1,849,239 | 1,935,236 |
| 固定負債 | | |
| 長期未払金 | 360,605 | 360,605 |
| 固定負債合計 | 360,605 | 360,605 |
| 負債合計 | 2,209,844 | 2,295,841 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 697,266 | 697,266 |
| 資本剰余金 | 662,208 | 662,208 |
| 利益剰余金 | 1,875,288 | 1,909,303 |
| 自己株式 | 100,277 | 100,277 |
| 株主資本合計 | 3,134,486 | 3,168,501 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 8,844 | 818 |
| 評価・換算差額等合計 | 8,844 | 818 |
| 純資産合計 | 3,125,641 | 3,167,682 |
| 負債純資産合計 | 5,335,485 | 5,463,524 |

(2)【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成21年5月1日 至平成21年10月31日) | 当第2四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年10月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 2,988,227 | 2,883,574 |
| 売上原価 | 1,768,721 | 1,707,837 |
| 売上総利益 | 1,219,506 | 1,175,736 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,079,434 | 1,071,138 |
| 営業利益 | 140,071 | 104,597 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 811 | 1,310 |
| 受取配当金 | 1,379 | 1,310 |
| 雑収入 | 4,592 | 5,961 |
| 営業外収益合計 | 6,783 | 8,582 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 374 | 1,408 |
| 投資事業組合運用損 | 1,949 | 1,622 |
| 営業外費用合計 | 2,324 | 3,031 |
| 経常利益 | 144,531 | 110,148 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 139 | - |
| 投資有価証券売却益 | - | 784 |
| 特別利益合計 | 139 | 784 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 44 | 101 |
| ゴルフ会員権売却損 | 857 | - |
| 特別損失合計 | 901 | 101 |
| 税引前四半期純利益 | 143,768 | 110,831 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 94,500 | 20,000 |
| 法人税等調整額 | 20,109 | 34,386 |
| 法人税等合計 | 74,390 | 54,386 |
| 四半期純利益 | 69,377 | 56,444 |

【第2四半期会計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期会計期間 (自平成21年8月1日 至平成21年10月31日) | 当第2四半期会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 1,593,534 | 1,528,716 |
| 売上原価 | 933,691 | 899,363 |
| 売上総利益 | 659,842 | 629,353 |
| 販売費及び一般管理費 | 1 555,431 | 1 550,654 |
| 営業利益 | 104,411 | 78,698 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 66 | 564 |
| 雑収入 | 2,569 | 2,941 |
| 営業外収益合計 | 2,636 | 3,505 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 255 | 999 |
| 投資事業組合運用損 | 1,949 | 1,622 |
| 営業外費用合計 | 2,205 | 2,622 |
| 経常利益 | 104,842 | 79,582 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | - | 784 |
| 特別利益合計 | - | 784 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 44 | 101 |
| 特別損失合計 | 44 | 101 |
| 税引前四半期純利益 | 104,797 | 80,264 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 83,500 | 13,200 |
| 法人税等調整額 | 37,974 | 21,706 |
| 法人税等合計 | 45,525 | 34,906 |
| 四半期純利益 | 59,272 | 45,358 |

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成21年5月1日 至平成21年10月31日) | 当第2四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年10月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 143,768 | 110,831 |
| 減価償却費 | 33,778 | 39,599 |
| のれん償却額 | 719 | 719 |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 150 | 2,903 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 53,826 | 30,000 |
| 役員賞与引当金の増減額(は減少) | 10,091 | 18,000 |
| 退職給付引当金の増減額(は減少) | 7,206 | - |
| 受取利息及び受取配当金 | 2,191 | 2,621 |
| 支払利息 | 374 | 1,408 |
| 投資事業組合運用損益(は益) | 1,949 | 1,622 |
| 投資有価証券売却損益(は益) | - | 784 |
| ゴルフ会員権売却損益(は益) | 857 | - |
| 有形固定資産除売却損益(は益) | 139 | - |
| 固定資産除却損 | 44 | 101 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 142,235 | 7,173 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 56,895 | 59,211 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 88,660 | 151,000 |
| その他 | 37,489 | 11,092 |
| 小計 | 93,744 | 4,266 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2,191 | 2,621 |
| 利息の支払額 | 374 | 1,427 |
| 法人税等の支払額 | 92,699 | 170,414 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,861 | 164,954 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 13,586 | 221,002 |
| 無形固定資産の取得による支出 | 485 | 79,298 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 58 | 46,052 |
| 投資有価証券の売却による収入 | - | 40,784 |
| 子会社株式の取得による支出 | - | 35,856 |
| 関係会社出資金の払込による支出 | - | 32,075 |
| 出資金の分配による収入 | - | 1,000 |
| ゴルフ会員権の売却による収入 | 1,150 | - |
| 貸付金の回収による収入 | 764 | 716 |
| その他 | 429 | 1,470 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 12,644 | 373,253 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | - | 300,000 |
| 配当金の支払額 | 81,518 | 90,360 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 81,518 | 209,639 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 91,301 | 328,568 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 379,930 | 617,084 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 288,628 | 288,515 |

【四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

| | 当第2四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年10月31日) |
|-----------------|---|
| 会計処理基準に関する事項の変更 | <p>資産除去債務に関する会計基準の適用</p> <p>第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号平成20年3月31日)を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響はありません。</p> |

【簡便な会計処理】

| | 当第2四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年10月31日) |
|---------------------------|---|
| 法人税並びに繰延税金資産及び繰延税金負債算定の方法 | <p>法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。</p> <p>繰延税金資産の回収可能性に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。</p> |

【四半期財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第2四半期累計期間(自平成22年5月1日至平成22年10月31日)

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期貸借対照表関係)

| 当第2四半期会計期間末 (平成22年10月31日) | 前事業年度末 (平成22年4月30日) |
|---|---|
| <p>1.有形固定資産の減価償却累計額は、606,889千円であります。</p> <p>2.保証債務 銀行借入に対する保証債務 従業員 655千円</p> <p>3.四半期会計期間末日満期手形 四半期会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって処理をしております。 なお、当第2四半期会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形が四半期会計期間末残高に含まれております。 受取手形 34,127千円 支払手形 13,670千円</p> | <p>1.有形固定資産の減価償却累計額は、585,836千円であります。</p> <p>2.保証債務 銀行借入に対する保証債務 従業員 822千円</p> |

(四半期損益計算書関係)

| 前第2四半期累計期間 (自平成21年5月1日 至平成21年10月31日) | 当第2四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年10月31日) |
|--|--|
| 1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 給料 485,908千円 賞与引当金繰入額 100,138 退職給付費用 19,236 法定福利費 65,644 | 1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 給料 485,644千円 賞与引当金繰入額 81,905 |

| 前第2四半期会計期間 (自平成21年8月1日 至平成21年10月31日) | 当第2四半期会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日) |
|--|--|
| 1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 給料 241,597千円 賞与引当金繰入額 63,083 退職給付費用 6,197 法定福利費 23,940 | 1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 給料 243,601千円 賞与引当金繰入額 49,100 |

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前第2四半期累計期間 (自平成21年5月1日 至平成21年10月31日) | 当第2四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年10月31日) |
|---|---|
| 1. 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 288,628千円 預入期間が3ヶ月を超える定期預金等 - 現金及び現金同等物 288,628千円 | 1. 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 288,515千円 預入期間が3ヶ月を超える定期預金等 - 現金及び現金同等物 288,515千円 |

(株主資本等関係)

当第2四半期会計期間末(平成22年10月31日)及び当第2四半期累計期間(自平成22年5月1日至平成22年10月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数

普通株式 4,512千株

2. 自己株式の種類及び株式数

普通株式 205千株

3. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額(千円) | 1株当たり配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|------------|-------------|------------|------------|-------|
| 平成22年7月29日 定時株主総会 | 普通株式 | 90,459 | 21.00 | 平成22年4月30日 | 平成22年7月30日 | 利益剰余金 |

(2) 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

(金融商品関係)

当第2四半期会計期間末(平成22年10月31日)

事業の運営において重要なものであり、かつ、四半期貸借対照表計上額その他の金額に前事業年度の末日と比較して著しい変動があると認められるものはありません。

(有価証券関係)

当第2四半期会計期間末(平成22年10月31日)

事業の運営において重要なものであり、かつ、前事業年度の末日に比べて著しい変動があると認められるものはありません。

(デリバティブ取引関係)

当第2四半期会計期間末(平成22年10月31日)

当社はデリバティブ取引を全く行っておりませんので、該当事項はありません。

(持分法損益等)

前第2四半期累計期間(自平成21年5月1日至平成21年10月31日)

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自平成22年5月1日至平成22年10月31日)

該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

当第2四半期会計期間(自平成22年8月1日至平成22年10月31日)

該当事項はありません。

(資産除去債務関係)

当第2四半期会計期間末(平成22年10月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、道路安全資材、建築防災用品、保安用品、保護具及び各種看板・標識等サインメディアの製作、販売、レンタルを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(賃貸等不動産関係)

当第2四半期会計期間末(平成22年10月31日)

記載すべき重要な事項はありません。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

| 当第2四半期会計期間末 (平成22年10月31日) | | 前事業年度末 (平成22年4月30日) | |
|------------------------------|---------|------------------------|---------|
| 1株当たり純資産額 | 725.61円 | 1株当たり純資産額 | 735.37円 |

2. 1株当たり四半期純利益金額

| 前第2四半期累計期間 (自平成21年5月1日 至平成21年10月31日) | | 当第2四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年10月31日) | |
|---|--------|---|--------|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 16.11円 | 1株当たり四半期純利益金額 | 13.10円 |
| なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 | | なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 | |

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第2四半期累計期間 (自平成21年5月1日 至平成21年10月31日) | 当第2四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年10月31日) |
|-------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純利益金額 | | |
| 四半期純利益(千円) | 69,377 | 56,444 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る四半期純利益(千円) | 69,377 | 56,444 |
| 期中平均株式数(千株) | 4,307 | 4,307 |

| 前第2四半期会計期間 (自平成21年8月1日 至平成21年10月31日) | | 当第2四半期会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日) | |
|---|--------|---|--------|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 13.76円 | 1株当たり四半期純利益金額 | 10.53円 |
| なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 | | なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 | |

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第2四半期会計期間 (自平成21年8月1日 至平成21年10月31日) | 当第2四半期会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日) |
|-------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純利益金額 | | |
| 四半期純利益(千円) | 59,272 | 45,358 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る四半期純利益(千円) | 59,272 | 45,358 |
| 期中平均株式数(千株) | 4,307 | 4,307 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年12月7日

株式会社グリーンクロス
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員 公認会計士 小淵 輝生 印
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 森 昭彦 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社グリーンクロスの平成21年5月1日から平成22年4月30日までの第39期事業年度の第2四半期会計期間（平成21年8月1日から平成21年10月31日まで）及び第2四半期累計期間（平成21年5月1日から平成21年10月31日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び四半期キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社グリーンクロスの平成21年10月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期会計期間及び第2四半期累計期間の経営成績並びに第2四半期累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年12月14日

株式会社グリーンクロス
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員 公認会計士 小淵 輝生 印
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 森 昭彦 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社グリーンクロスの平成22年5月1日から平成23年4月30日までの第40期事業年度の第2四半期会計期間（平成22年8月1日から平成22年10月31日まで）及び第2四半期累計期間（平成22年5月1日から平成22年10月31日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び四半期キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社グリーンクロスの平成22年10月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期会計期間及び第2四半期累計期間の経営成績並びに第2四半期累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。